

びんの今と未来について 考える

京都大学大学院地球環境学堂

京都超SDGsコンソーシアム

浅利美鈴

mezase530@gmail.com

ごみ研究



家庭ごみ(40年間続く調査)



食品ロス



災害廃棄物



プラスチックごみ、世界のごみ

家庭ごみ細組成調査

京都市と京都大学が1980年から開始



製品の用途と素材により300種類に分類



学生で「京大ゴミ部」たちあげ

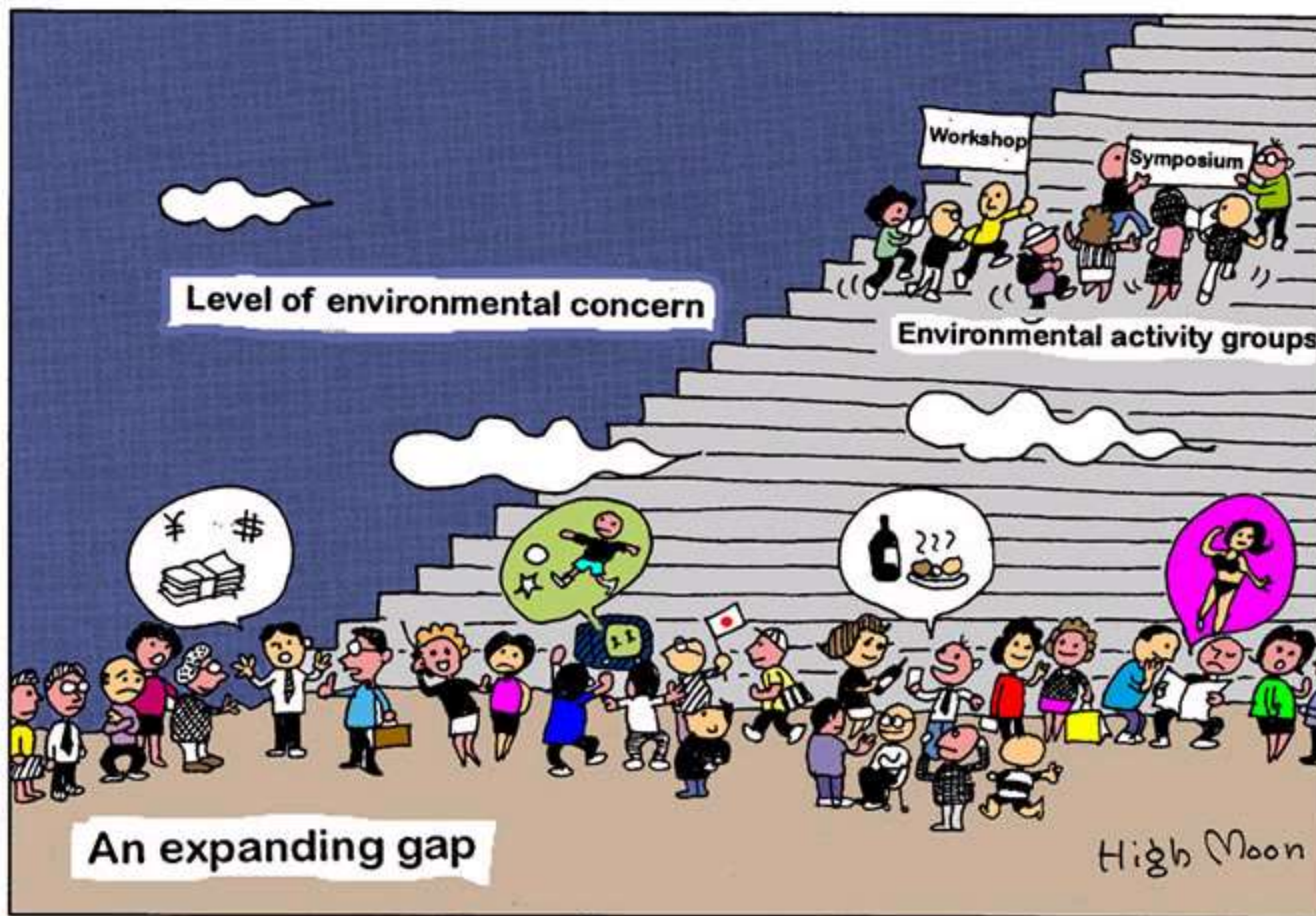
- ・2000年8月～
- ・京都市内各所にて(JEE事務局中心)
「ちびっこ環境塾」



2001年8月J.E.E事務所にて



2001年8月法然院にて



Note: How to involve those who show no concern remains a difficult problem.

机上の研究だけでなく、人の流れの中にも飛び込もう!

びっくり！エコ100選2005

～もったいないから始める優しい暮らし～

- ・2005年8月10日～16日
- ・京都高島屋1Fゆとりうむ、7Fイベントホール
- ・実行委員会(市民×学×産×官)

2009年度「京都環境賞
(最優秀賞)」受賞決定



リーダー育成のための「3R・低炭素社会検定」

- ・第一回3R検定:2009年1月、第二回3R検定:2010年1月
- ・第三回3R・低炭素社会検定:2011年1月
- ・全国12会場(北海道～九州)

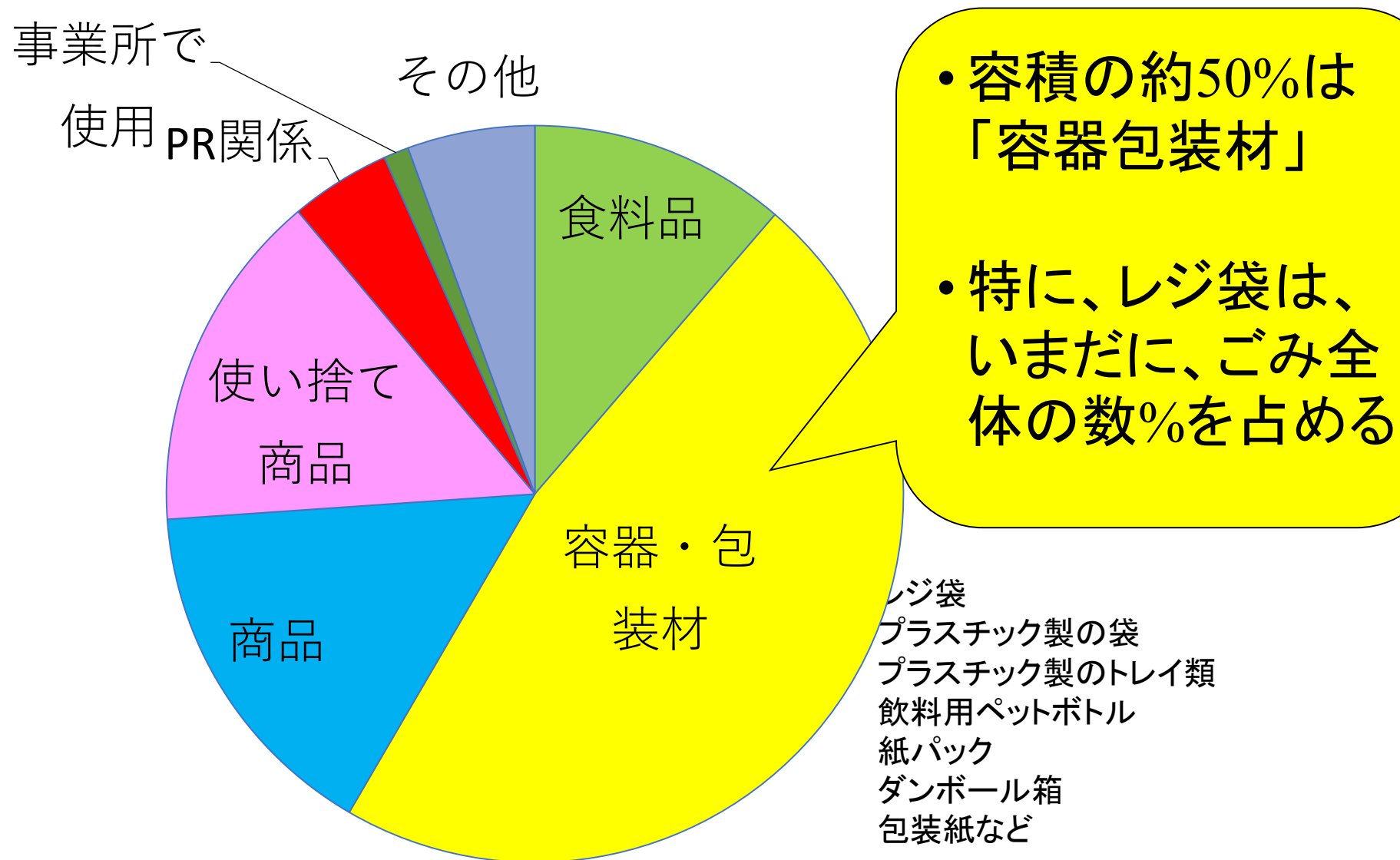
★2020年11月8日 第13回3R・低炭素社会検定



3R検定は実践行動への検定です。

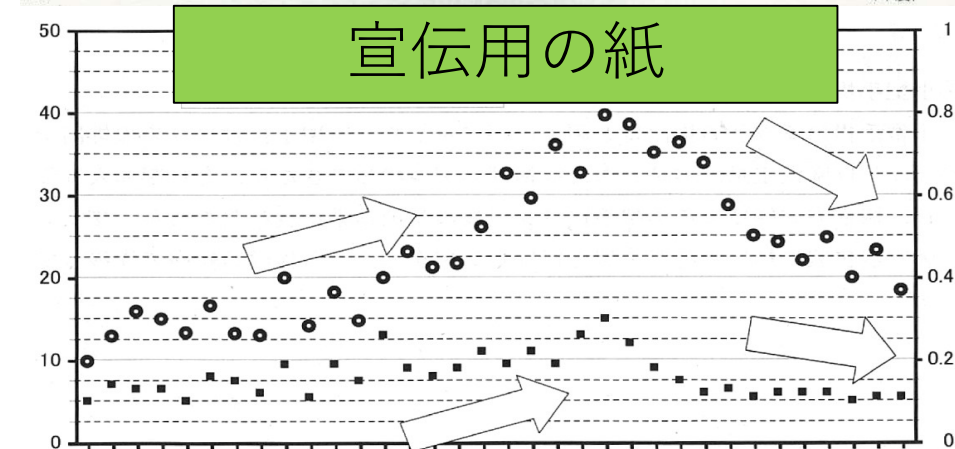
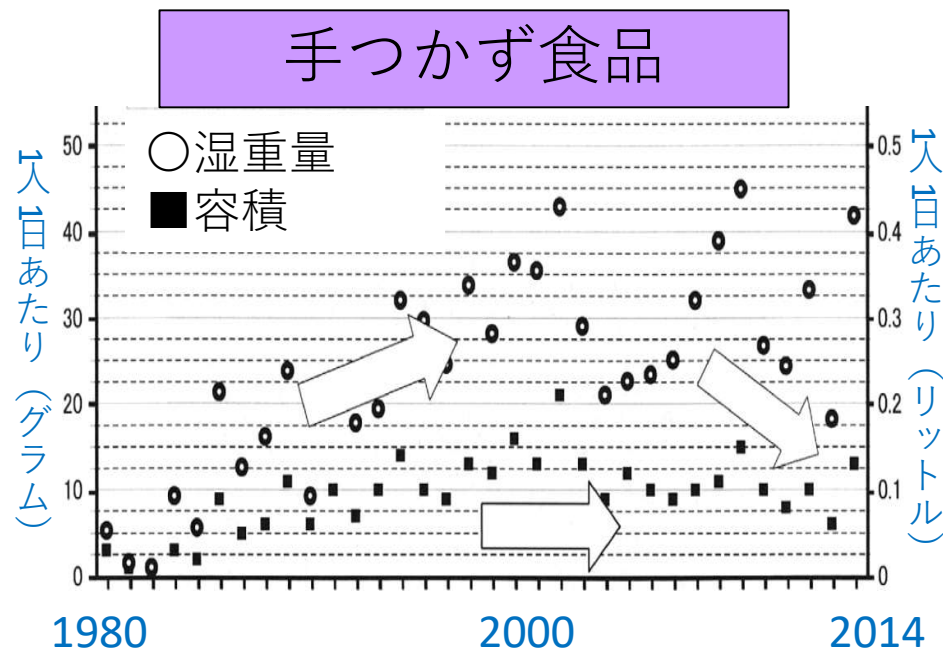
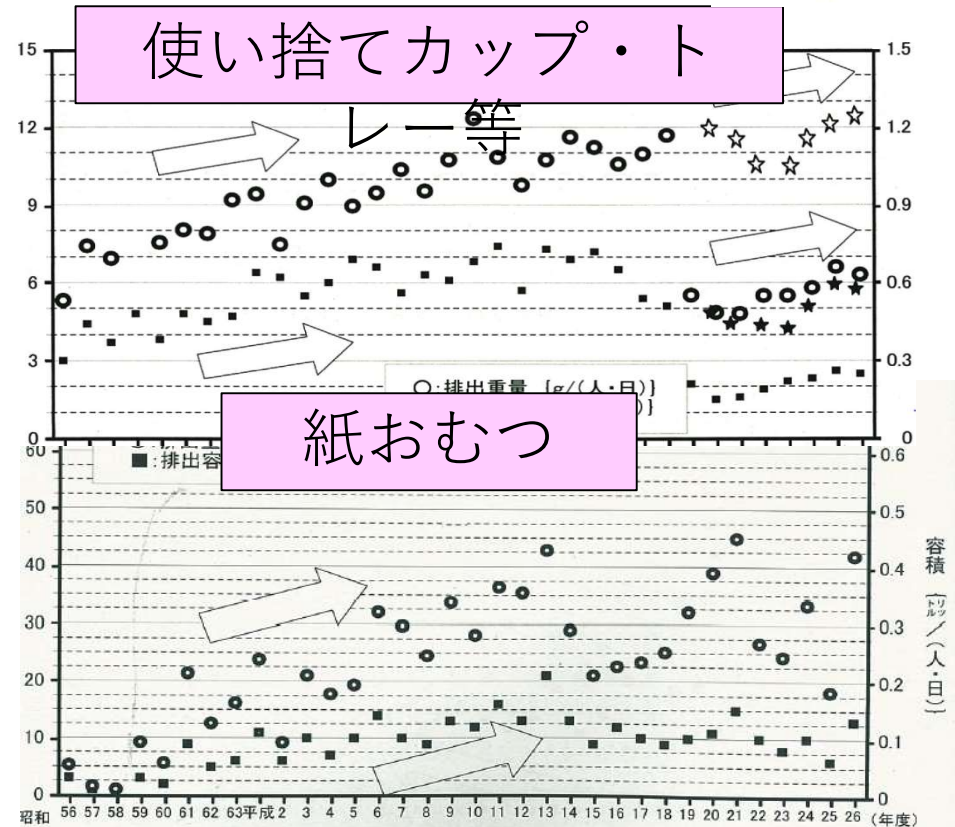
プラ（ごみ）問題

「家庭ごみ（燃やせるごみ）」の容積内訳



(出典)京都市環境局:家庭ごみ細組成調査報告書(平成26年度案)

使い捨て商品等の排出傾向



プラスチック資源循環戦略（概要）

令和元年5月31日

背景

- ◆廃プラスチック有効利用率の低さ、海洋プラスチック等による環境汚染が世界的課題
- ◆我が国は国内で適正処理・3Rを率先し、国際貢献も実施。一方、世界で2番目の1人当たりの容器包装廃棄量、アジア各国での輸入規制等の課題

重点戦略

基本原則：「3R+Renewable」

【マイルストーン】

リデュース等

- ワンウェイプラスチックの使用削減（レジ袋有料化義務化等の「価値づけ」）
- 石油由来プラスチック代替品開発・利用の促進

リサイクル

- プラスチック資源の分かりやすく効果的な分別回収・リサイクル
- 漁具等の陸域回収徹底
- 連携協働と全体最適化による費用最小化・資源有効利用率の最大化
- アジア禁輸措置を受けた国内資源循環体制の構築
- イノベーション促進型の公正・最適なリサイクルシステム

再生材 バイオプラ

- 利用ポテンシャル向上（技術革新・インフラ整備支援）
- 需要喚起策（政府率先調達（グリーン購入）、利用インセンティブ措置等）
- 循環利用のための化学物質含有情報の取扱い
- 可燃ごみ指定袋などへのバイオマスプラスチック使用
- バイオプラ導入ロードマップ・静脈システム管理との一体導入

海洋プラス チック対策

- プラスチックごみの流出による海洋汚染が生じないこと（海洋プラスチックゼロエミッション）を目指した
- ポイ捨て・不法投棄撲滅・適正処理
- 海岸漂着物等の回収処理
- 海洋ごみ実態把握（モニタリング手法の高度化）
- マイクロプラスチック流出抑制対策（2020年までにスクラップ製品のマイクロビーズ削減徹底等）
- 代替イノベーションの推進

国際展開

- 途上国における実効性のある対策支援（我が国のソフト・ハードインフラ、技術等をオーダーメイドパッケージ輸出で国際協力・ビジネス展開）
- 地球規模のモニタリング・研究ネットワークの構築（海洋プラスチック分布、生態影響等の研究、モニタリング手法の標準化等）

基盤整備

- 社会システム確立（ソフト・ハードのリサイクルインフラ整備・サプライチェーン構築）
- 技術開発（再生可能資源によるプラ代替、革新的リサイクル技術、消費者のライフスタイルのイノベーション）
- 調査研究（マイクロプラスチックの使用実態、影響、流出状況、流出抑制対策）
- 連携協働（各主体が一つの旗印の下取組を進める「プラスチック・スマート」の展開）
- 資源循環関連産業の振興
- 情報基盤（ESG投資、エシカル消費）
- 海外展開基盤

<リデュース>

- ① **2030年**までにワンウェイプラスチックを累積**25%**排出抑制

<リユース・リサイクル>

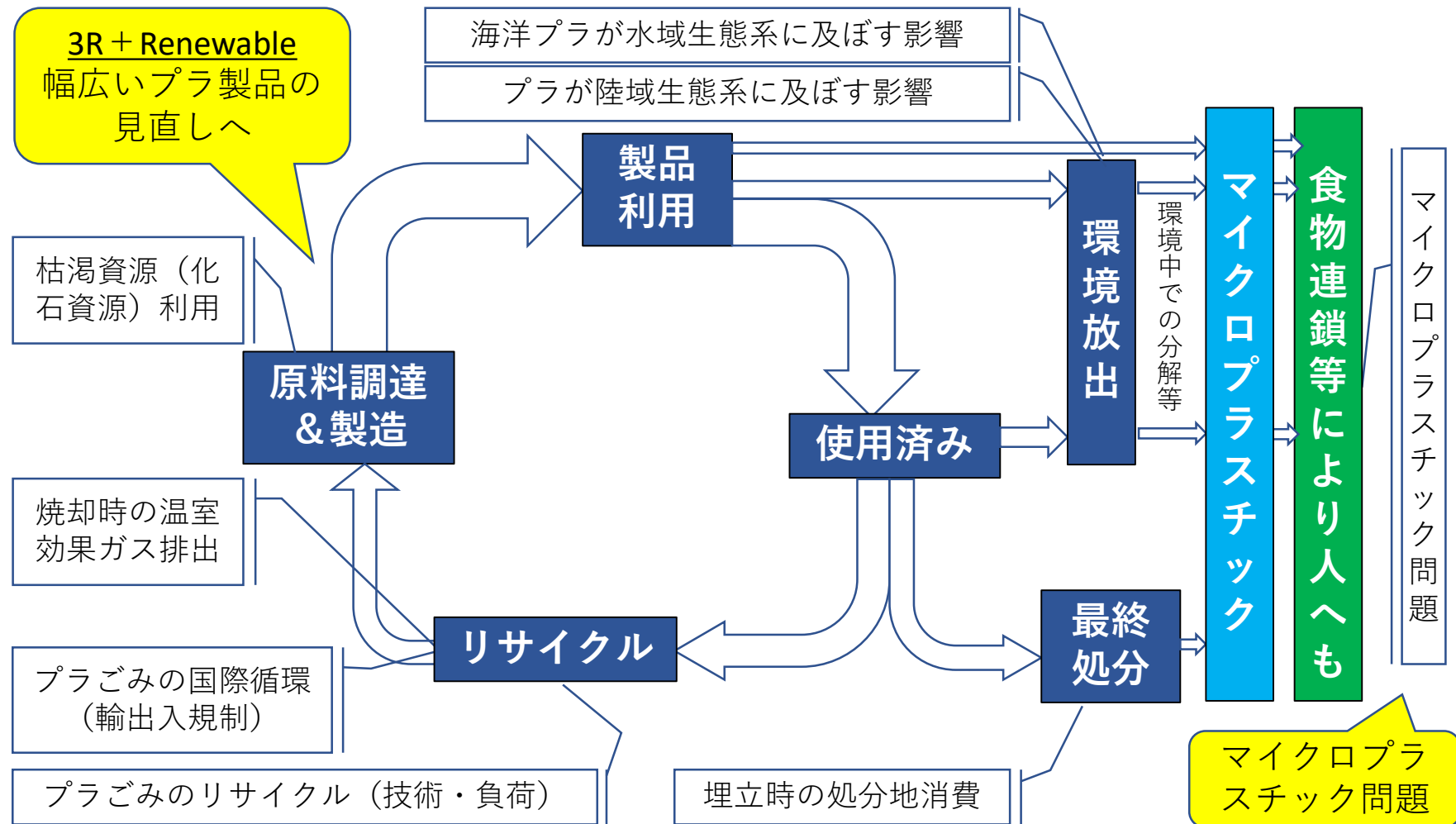
- ② **2025年**までにリユース・リサイクル可能なデザインに
- ③ **2030年**までに容器包装の**6割**をリユース・リサイクル
- ④ **2035年**までに使用済プラスチックを**100%**リユース・リサイクル等により、有効利用

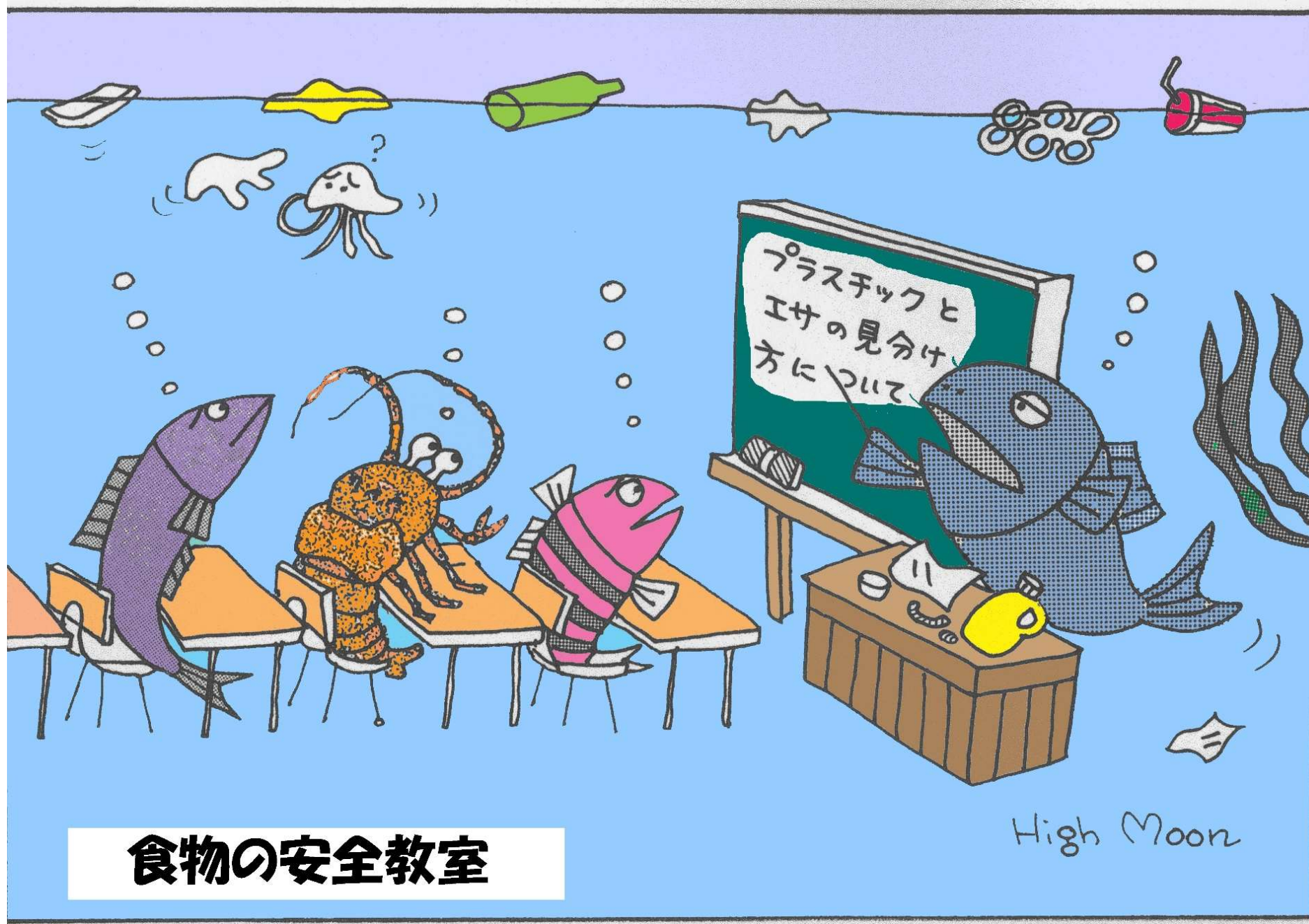
<再生利用・バイオマスプラスチック>

- ⑤ **2030年**までに再生利用を**倍増**
- ⑥ **2030年**までにバイオマスプラスチックを**約200万トン**導入

- ◆アジア太平洋地域をはじめ世界全体の資源・環境問題の解決のみならず、**経済成長**や**雇用創出** ⇒ **持続可能な発展**に貢献
- ◆国民各界各層との**連携協働**を通じて、マイルストーンの達成を目指すことで、**必要な投資やイノベーション（技術・消費者のライフスタイル）**を促進

プラスチック問題の論点





食物の安全教室

プラスチックについて ～京大プラ・イド宣言～

2019年春 学内プラ対策の検討開始
(脱レジ袋、ストロー、PETボトル??)



プラスチックのこと、もっと知りたい！

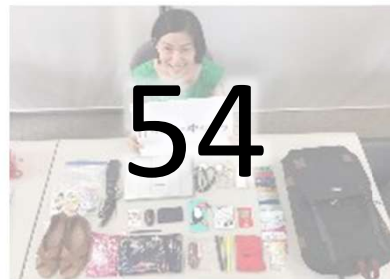
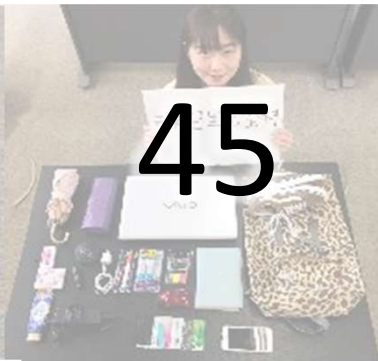


2019年6月 京大プラ・イド宣言

- 考え行動する宣言
- 「かばんの中プラ」キャンペーン
- 京都大学プラ・イドチャートの提案
- プラ・イド革命（できることからアクション）







20人のかばんの中に

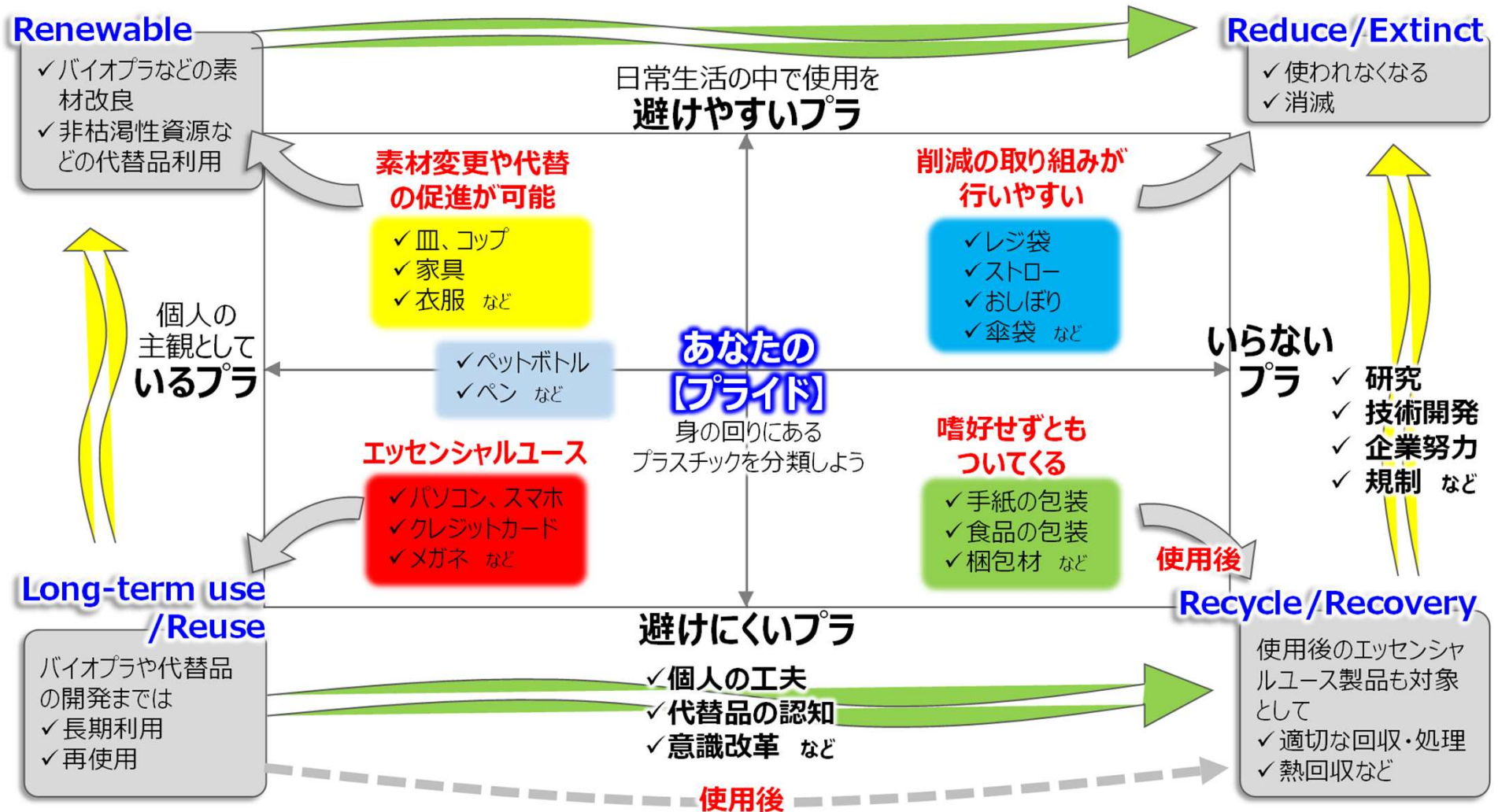
総計1652個

平均82.6個

のプラスチック製品がありました。

京大式プラチャート「プラ・イド (Plide)」

Ver.1 個人の主観・認識レベルを可視化する





プラスチックとの持続可能な関係とは？
まずは踊って考えよう！

参加者＆団体
絶賛募集中！
これまでに
20以上の
団体が披露。
見て歌って踊って
元気はつらつ！

皆で踊ろう！

マイボトルダンス

動画を送ってくださった方には
京大オリジナルエコグッズプレゼント！

SDGs KYOTO TIMES



「みんなのプラ・イド革命」共創会議 ～共創会議＆プラットフォーム構築へ～

- 未来のプラスチックとの持続可能な在り方について、多世代多分野から、多様なステークホルダーが集い、情報共有を行い話し合い、一部社会実装を目指すプラットフォーム構築に着手します。是非、様々な立場から、共創の輪に加わって下さい。
- 2020年7月から8月にかけて実施された「京都大学×FRaU共創企画」（まとめ：<https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/1274/>）から生まれたアイデアやネットワーク、京都大学のプラスチック関連研究やSDGs教育プログラム、京都超SDGsコンソーシアムのネットワーク等を活かし、社会実装に向けて動き出します。



Z世代、小学生、地域の方と
SDGsでつながる

エコ〜ると京大

- ・2013年6月にサステナブルウィークとしてスタート
- ・2014年6月はサステナブルマンスになり、冬と春にも実施

初夏の陣 2019



「環境月間」である毎年6月前後には「初夏の陣」と題して毎年さまざまな企画を実施！2018年度には、「持続可能性への挑戦」と題した特別講演・交流会、ルネ内に環境分野の研究者をお呼びした「オープンラボ」などなど盛りだくさんでした。
今年はさらにパワーアップ！詳細はエコ〜ると京大のウェブページかFacebookをご覧ください。



BRANCH 松井山手 つづくプロジェクト



京都府京田辺市の複合商業施設「ランチ松井山手」にて「大和リース株式会社」と協働し、今年度よりSDGsをテーマとしたイベントを毎月開催します。出店者、市民の方々にSDGsについて知ってもらい、楽しみながら実践していただけるようなショッピングモールを目指して、イベントを企画します。



Kistory



使われなくなり「タンスの肥やし」として数億枚も眠っていると言われる着物。思いを大切に次世代へ受け継ぎ、文化の継承の一端を担うべく、そんな着物を寄贈いただき、イベントを通じて新しく着始めてみたい人たちへと繋いでいます。



さばえバルツアー企画



観光地にはない日本の姿を見たい留学生に田舎を体感してもらうことを目的として、福井県鯖江市河和田地区と協力し留学生向けツアーを企画しています。昨年度は、現地調査としてツアー作りに向けての情報収集や祭事に参加しました。



ブルーシーフード企画



海洋資源の保全につながる魚介類を積極的に食べようという、ブルーシーフード。その運動の一環として、セイラズフォーザシー日本支部、京大生協と協働し「総長ブルーシーフードカレー」（カンフォーラにて提供中）を開発しました。



中面にはSDGsに関する
情報を掲載しています！

最新・詳細情報はウェブで！



京大の
エコアイドル
くすちゃん



着物のリユース企画「Kistory」



キャンパス新景

「ほんとにきれい!」「どこに着ていこうかな?」。色鮮やかな着物を身にまとった学生たちは笑顔。2017年12月、京都大(京都市左京区)の講堂で、使われなくなった着物を全国から募って学生に寄贈するイベントが行われた。

この日は学生ら約50人が参加。手紙を渡し、着物について語り合った。川道小百合さんの生活でも着こなす。

学生がかかわる2団。環境問題に取り組む「ど京大」の顧問、学長の浅利美鈴准

京都大

教授(40)の呼びかけで実現した。17年6月から寄贈を募り、集まったのは100点以上に上った。浅利准教授は「リサイクルの心や伝統文化の大切さを学んでもらいたい」と話す。

イベントの責任者で学生団体「京都着物企画」で活動する工学部2年、芳井崇悟さん(20)は「日本のタンスには数億もの着物が眠っていると知り、若者の手で現代によりみがえらせたかった」と話す。今後は学生が着ている様子をSNS(交流サイト)に投稿し発信していくという。和服に彩られたキャンパスが古都の新たな魅力になるかもしれない。

着物タンスに眠らせず

SDGs先進都市である京都市をフィールドに産学公（京都大学、京都市、リコー、JT、安田産業、ソフトバンク、ecommit、三洋化成工業、セブン&アイ・ホールディングス、日本マクドナルドほか）が連携し、SDGsの達成に向けてともに考え、行動し、発信する「京都産学公SDGsプロジェクト」が令和元年6月27日に発足しました。プロジェクトを推進する組織として「京都超SDGsコンソーシアム」を立ち上げ、SDGsの社会実装を目指す様々な取り組みを展開しています。

えすでいーじーず
SDGs

京都超



1300年の都市としての歴史を持つ京都には、世界の共通課題である持続可能な発展（SDGs）を達成し、超えていくヒントがあるに違いありません。

私たちは、そのヒントを、多様な（SDGs的）視点から掘り起こすとともに、今後につなげ、広げるための活動を始めました。

みなさんも、一緒に学び、考え、実践につなげませんか？



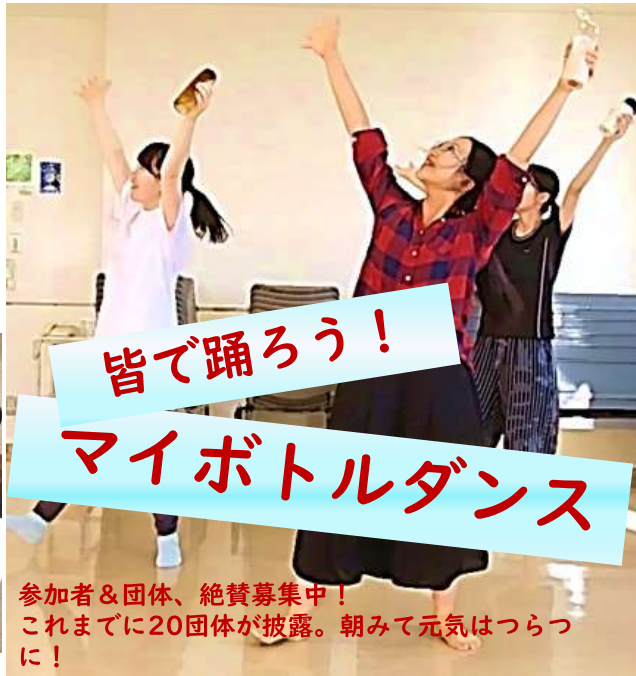
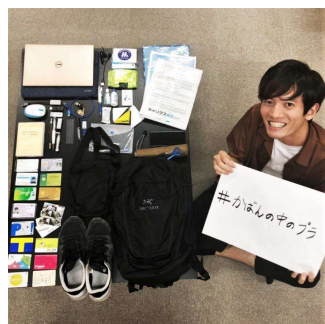
お問合せは、京都大学大学院地球環境学堂 浅利美鈴研究室 〒606-8501 京都市左京区吉田本町物理系校舎北棟7F
TEL：075-753-5922 ecocheck@eprc.Kyoto-u.ac.jp <https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/>

京都超SDGsコンソーシアムの活動事例

◆日本の大切な中山間地域が生き残り続けることを目指して、典型の地である京北にて、住民の方々とともに、未来について語り、学び、実践する場を創ろうとしています。



◆プラスチックとの持続可能な関係性構築に向けて、様々なステークホルダーによる共創の場を演出すると同時に、世代や場所を超えて、仲間を増やす活動を進めています。



参加者&団体、絶賛募集中！
これまでに20団体が披露。朝みて元気はつらつに！

◆SDGsは、衣食住、暮らしのあらゆる場面で、できることがあります。いきとしいけるもの、誰一人取り残さず、できること、やりたいことから、実践を。ナビゲーターは、朝から元気な京大生。豪華な重鎮を迎えての企画も盛りだくさん。お見逃しなく！見逃配信あり、ご安心を。



Kistoryでは、全国よりご寄贈頂いた着物を若い世代に受け継いでいます。



最近注目の「バラバラボ」の他にも食には事欠きません。ブルーシーフードやフェアトレード、ぬか漬けなどなど。



住みやすい街づくり、環境づくりのためにも、もりもり頑張っています。
例：京都超SDGs研究会、ランチ松井山手、こんちきジーズ（祇園祭創始150年記念企画）、エコラボ などなど。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



京都超SDGsコンソーシアムは、国連が提唱し、全世界が賛同する持続可能な開発目標（SDGs：エスディージーズ）に賛同し、その実現に向けた地域から地球規模の活動を支援／実践しています。

詳しくは、SDGs KYOTO TIMES のウェブサイトや専用YouTubeチャンネル
(https://www.youtube.com/channel/UCIqNITfcQwIIZO8R0Z7_dXg) へ！

SDGs KYOTO TIMES



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



- 2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」にて「持続可能な開発のための2030アジェンダ」採択。先進国・途上国の両方をターゲットに。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

SDGsのポイント

- 2000-2015年のミレニアム開発目標（MDGs；8目標）を受け、未解決・新規課題を解決するため、2030年を目指して達成すべき目標
- 2013年より、オープンWGを設け、世界中から様々なステークホルダーが集まり議論
- メインコンセプト：誰一人取り残さない →最低限の保障

People (人間)
世界の貧困をなくす

Prosperity (繁栄)
「つづく経済」をつくる

Planet (地球)
環境を守り育てる

Peace (平和)
Partnership (協働)
SDGsを実現の、資金と協力関係



参考URL：<http://www.sdgscampaign.net/>

(c) 2017 neuroeducator

4 / 25

環境問題から 見たSDGs



環境問題の全体像

- 環境問題とは？
- 地域環境問題
- ……典型7公害※など
- 地球環境問題
- ……9つの現象の総体
- ……3つの特徴

※水質汚濁、大気汚染、土壌汚染、
悪臭、騒音、振動、地盤沈下

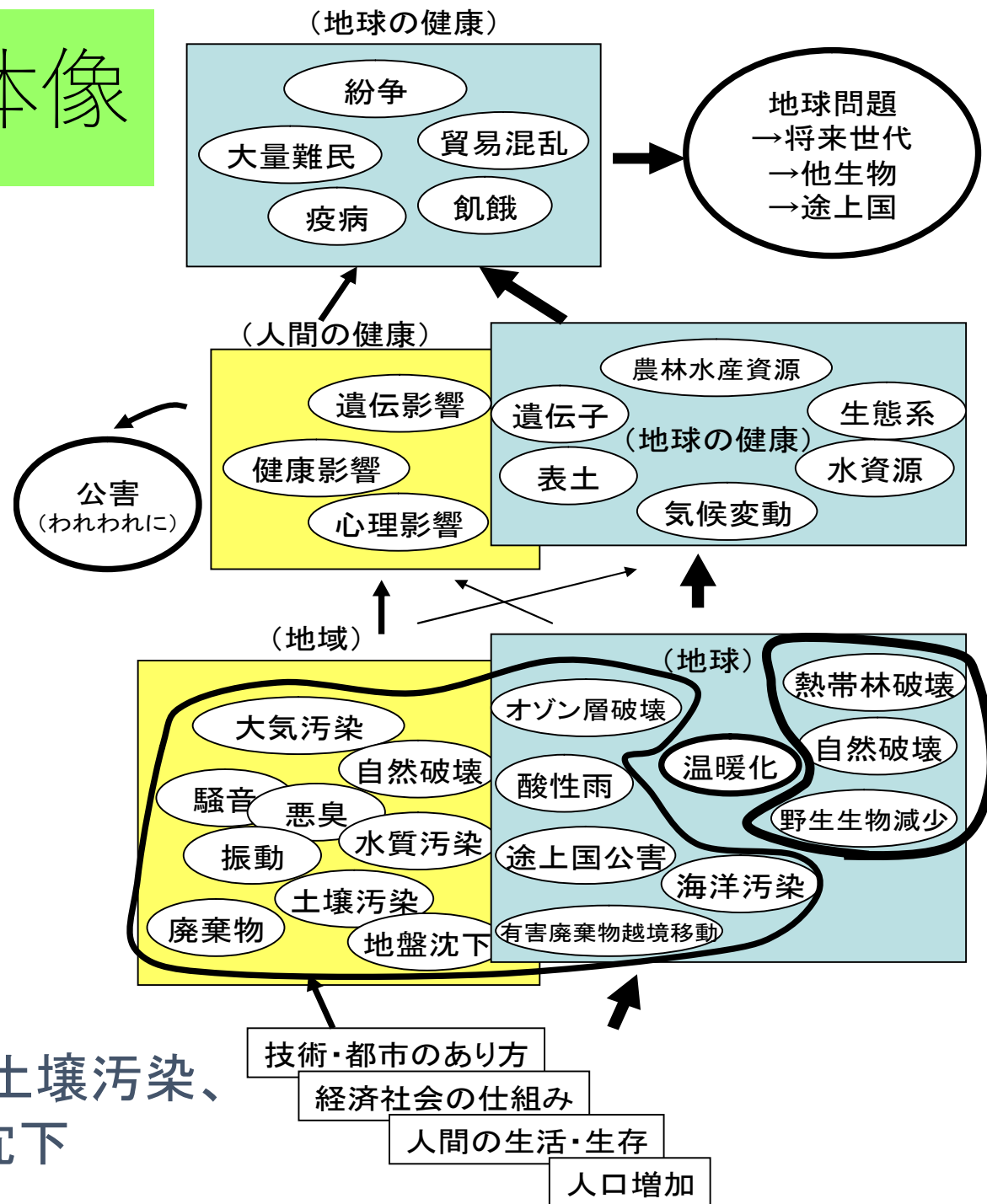


Figure 3 | SDG Dashboard for OECD countries

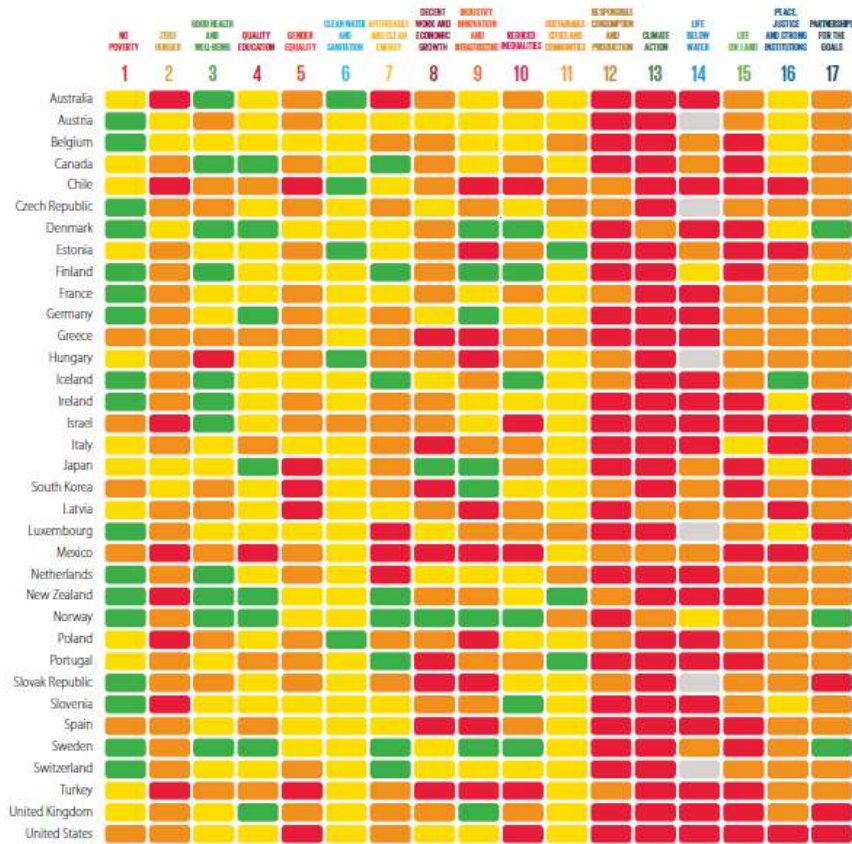


Figure 4 | SDG Dashboard for East and South Asia



SDG Index and Dashboards Report 2017

Global Responsibilities

International spillovers in achieving the goals



毎年、各国の
進捗を評価

参考：日本のSDGs取組に対する評価（2020年）



日本の達成状況は約180か国中17位（2017年：157か国中、**11位**）

出典：<https://dashboards.sdindex.org/>

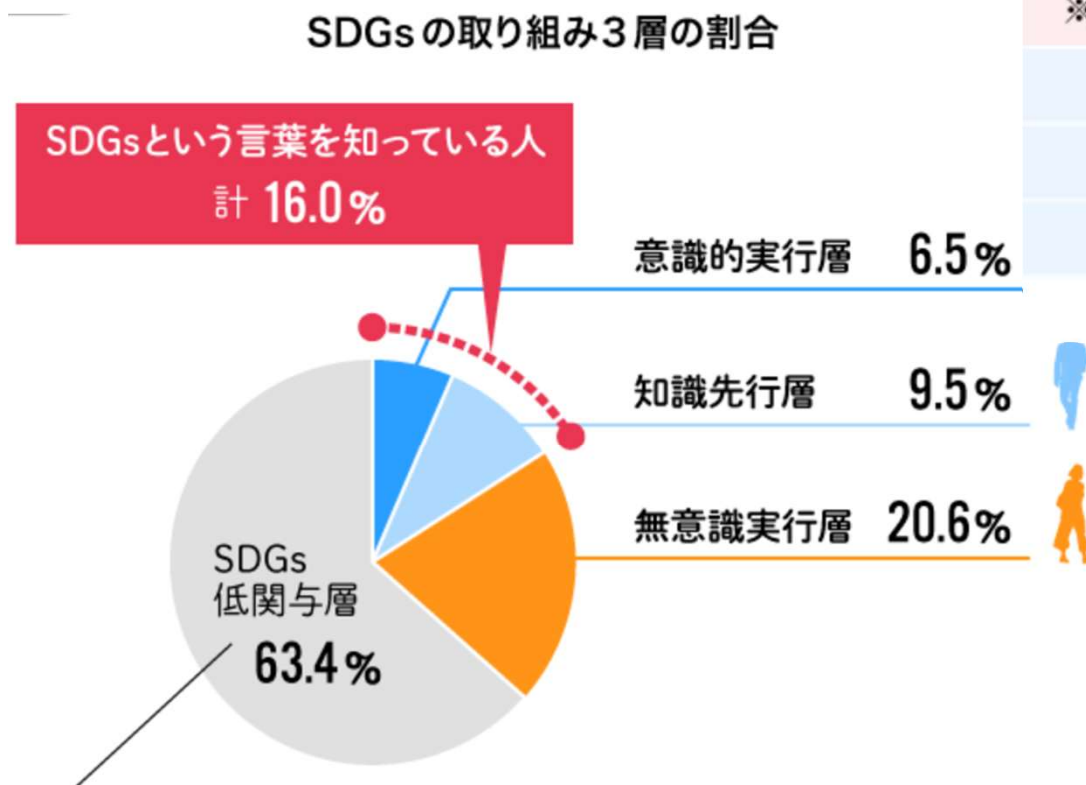
SDGs生活者調査（電通） 2019年2月

<https://dentsu-ho.com/articles/6615>

- 認知率**16%**（うち、内容も知っている：4%）
- 学生の認知度上昇
- 6割の人が何かしら取り組み

	第1回調査 2018年2月		第2回調査 2019年2月
調査対象全体	14.8	→	16.0
※学生全体	13.4	→	24.8
中学生	5.9	→	29.6
高校生	15.7	→	24.8
大学生	15.0	→	27.5

※学生全体…中学生・高校生・専門・高専・大学・大学院



SDGsを認知していない、かつSDGsの17のテーマのうち、
取り組んでいるテーマが4個未満

様々な主体と、
SDGsをテーマに、
ESDやEMSに取り組む

- ※ESD : Education for sustainable development (環境教育)
- ※EMS : Environmental Management System (環境管理)

SDGs（17の視点）の活用アイデア

何を持続させたいのか？

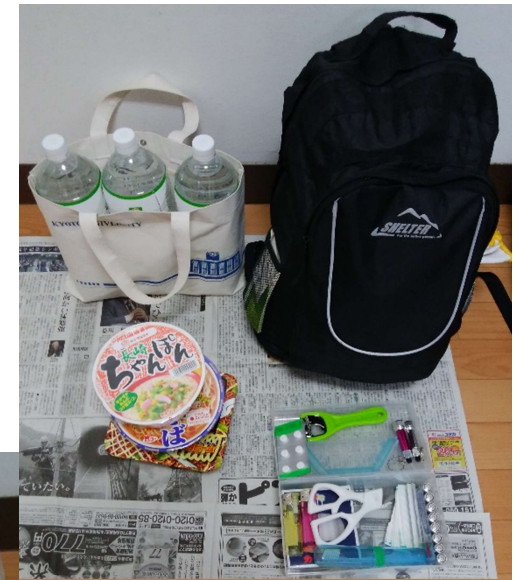
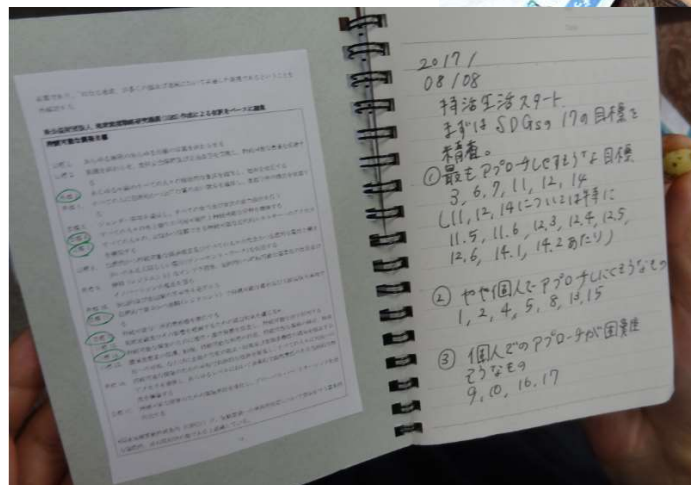
	ラベリング（17項目との関連性を整理）	統合的（複数の項目を総合して分析）
組織（内部）として	○現在の活動・労働環境、関係者との関係等の見直し ○社会活動の見直し →組織運営計画、SDGs報告	○将来の社会変化も見据えた活動・労働環境、関係者との関係等の検討 →中長期（活動）ビジョン・計画
組織の活動へ	○既存の活動・製品・サービスの見直し・改善	○活動・製品・サービスの将来展開、地域・社会における位置づけの見直し

京都大学でのSDGs（持活）実践



1日1「SDG」生活→京大プラン

日	項目	達成SDG	備考、感想
8/8 (火)	クーラーを使わず扇風機で (以降毎日)		7 熱中症?
3	食卓には季節の野菜トマト、キュウリを多用 (以降トマト、キュウリがスーパーにある時は毎日)、体も冷やせる 風呂敷使う 紙袋使わない	2、7、12-7 12-5、15-2	達成
4	スマホとパソコン使わない時は電源切る (以降毎日)		7 2度ほどつけっぱなしに...
5	コピー機時々しか使わないので普段はコンセントを抜く (以降毎日)		7
7 8/9 (水)	入浴中洗面所の電気要らない、消しておく シャンプーは少なめに 1プッシュ (今まで2プッシュくらいだった、以降は毎日)	6-3	十分洗えたのか
9	入浴中に使う水の量 風呂桶1杯分に抑えることを目指す (思い出した時実行 以降1週間に3~4回)		
10	家自分のみの時は扇風機もつけない 飲み物で体を冷やす		
11	窓際ならば電気要らない		
12	米のとぎ汁ペランダのトマトにやる		
13	リビングの電気つかう所しか点けない		
14	タンンドリーチキン風のおかず スパイス使っているから長持ち 3日に亘って食べられた 残り物で弁当を作る (以降実習中 ご飯バナナだけのことも 5日		





エコ〜ると京大2018

初夏の陣・5月編

ほぼ全て参加費無料！各イベント共通申込先アドレスはリーフレット下参照！

毎年、全員参加型の環境配慮型・サステナブルキャンパスの構築を目指して行うキャンペーン「初夏の陣」。今年は5月から6月にかけて展開します。昨年度スタートした持活（持続可能な社会や暮らしを考える）プロジェクトの進化・深化を目指した企画も盛りだくさん。SDGs（国連の持続可能な開発目標）の17項目との対応もチェックしながら、未来と世界につながる2ヶ月を演出します！



持活プレ調査実施中！

たった5分で終わる上、参加した方にはもちろん「おすずめの自習室マップ」をプレゼント！また抽選で豪華景品も！



キャンパスエコツアー
普段は、見ることでないところまで潜入！

日時	5月22日(火) 16:30～18:00
場所	京都大学国際科学イノベーション棟(本部)ほか
集合場所	国際科学イノベーション棟 1F エントランス
対象	学内の方ならどなたでも可
申込時件名	「キャンパスエコツアー参加」

Conserv' Session 映画『Home』上映会 (日本語字幕付)

日時	5月22日(火) 17:30～19:30
場所	京都大学北部キャンパス 理学部セミナーハウス
映画紹介	航空写真の視点から撮影した50ヶ国以上の景色を通じて、まだ知らない地球に会えるドキュメンタリー。
申込	不要 ご自由にご参加ください！

健康 DAY
開催日 5月23日(水) 10:00～19:00 @ 京大生協ルネ 1階オープンラボ

あなたは「健康」ですか？ 健康の厳密な定義は難しいところだと思いませんか？
京大では昨年から、ヘルシーキャンパスを推進しています。日々、いろいろな方が健康について考えています。今回はそのヘルシーキャンパスとエコ〜ると京大・持活プロジェクトとのコラボ！午前中は、京大の看護部さんにお話を伺いながら、ヨガ・気功・太極拳の体験ができます！健康に関する書籍も相談。日ごろと違ったアプローチで健康について考えてみませんか？※時間によってプログラムが異なります。

ミニイベント情報
夜ヨガ 開催日：5月25日
集合時間：18:20 (約1時間の予定)
集合場所：クスノキ前
申込件名：「夜ヨガ参加」
※参加費は無料です。お申し込みは不要です。

主催：エコ〜ると京大実行委員会（事務局：京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター）
メンバー：京都大学環境安全保健機構、京都大学総務部、京都大学の環境・サステナビリティを考える100人会議、京都大学地球環境学・環境教育研究分野、京都ホストファミリー協会（KAHF）、Conserv' Session、日本環境保護国際交流会（J.E.E.）、布遊工房、京都動物企業、（一社）びくろワコ発声所
学生コメンタリー：安藤悠太、小谷和也、土村翔、常川康行、Katalin Kuntner、Ting Li、Isaac Omond、奥村祥、山本和宏、西脇功博、柴田聖斗、上田知弥、久保文乃、西澤亜、徳田大和、豊野真木保、後島友里、西本早希
支援・協力：京都大学地球環境学、京都大学大学院総合生命学、京都大学生協、一般社団法人セイヤーズフォーグー日本支部、（株）廣田、ヒューリック（株）、ほか関係企業・団体・自治体等



（各イベント共通申し込み先）E-mail: ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

こちらに件名を「(イベントタイトル等)の申込」とし、本文に氏名・所属・学年（教職員の方はその旨）を明記してご予約ください！

エコ〜ると京大事務局：京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター
TEL 075-753-7703 FAX 075-753-7710

最新情報は、こちら

WEB facebook



オープンラボ@ルネ

5/8(火) → 5/30(水)

※11:00～19:00（休憩等で席をはずしている場合あり）※土日を除く

恒例企画「オープン・ラボ」。京都大学で環境問題を研究されている先生方が、日替わりで京大生協ルネ 1F に登場します。研究成果の発表や進路相談など先生方との気軽なコミュニケーションが楽しめます！

月	火	水	木	金
	8 山敷先生	9 本川先生	10 バック KAHF	11 バック KAHF
14 磯部先生	15 山敷先生	16 酒井先生 浅利先生 京大変人	17 浅利先生 AIESEC	18 AIESEC バック
21 バック	22 野中先生	23 健康 DAY (前夜祭)	24 野中先生	25 本川先生
28 AIESEC バック	29 山敷先生 惑星観察	30 角山先生 酒井先生 福島報告	31 角山先生	



浅利 美鈴 先生
地球環境学
環境教育・環境配慮
型キャンパス・ライフスタイル/ごみと
資源



AIESEC 京都
大学委員会
黄田の解消に向けて
(ウガンダの農村部
にて、ファンドレイ
ジングなどを通じて、
現地農家の収入を
上げるためのシス
テム作りを始める)



磯部 洋明 先生
京都市立芸術大学
美術学部
太陽物理学 / 宇宙
プラズマ / 宇宙人類学
/ 宇宙倫理学



酒井 敏 先生
人間・環境学研究所
地球高体力学 / フラ
クタル日よけ / 京大
変人



角山 雄一 先生
放射性同位元素
総合センター
分子生物学 / 放射線生
物学 / 放射線学習支援 /
放射線リスクコミュニ
ケーション人材育成



野中 鉄也 先生
工学研究科
海の生態系回復 / 植物
の生育促進 / 野菜の栽培
技術 / ミツバチ



本川 雅治 先生
総合博物館
野生動物 / 種多様性
/ アジア多国籍関係
/ 博物館学
★エコーラボ



山敷 庸亮 先生
総合生命学
太陽系外惑星体系化
/ 水惑星の形成条件
/ 水資源 / 水環境

世界に一つのマイバッグを！
開催日：10(木)・11(金)・18(金)・
21(月)・28(月) 11:00～17:00
マイバッグを自分でデザインして、アイロンがけすれば完成！参加費無料ですが、持活プレ調査に参加して頂くことが条件です。
協力：日本環境保護国際交流会（J.E.E.）、布遊工房

「ごみ分別の見本市」
研究室からでる大量の紙、段ボール、プラスチックなど正しく分別、再利用・リサイクルしていますか？お家と大学でのごみ分別を比較してみよう！ごみ分別のプロが正しい分別方法、ごみ減量法を伝えます。【解説展示/適宜解説】

チャリティーフリマ
開催日：ほぼ毎日
食器、文房具、本、ブランド服などを10円から販売し、途上国教育支援。

京都ホストファミリー協会 KAHF
開催日：5 / 10(木)・11(金)
京都で学んでいる外国人留学生と交流するホストファミリーの会。日本人・留学生とも、お気軽にお立ち寄りください。

京大変人酒場
開催日：5 / 16(水) 放課後
場所：4 共創広場 (雨天中止)
京大では「変人」はホメ言葉です。自分を「ちょっと変」と感じている京大生のみならず、京大の愛人を知りたくする酒井先生とちょっと変わったジビエを食べながら語れる機会を提供します！

惑星観察ナイト
5 / 29(火) の夜
※19:00 までにルネのオープンラボで確認してください！
講師：山敷先生

福島県研修報告会
開催日：5 / 30(水) 18:15～
内容：角山先生ほか、3月の福島県研修に参加した学生が報告を行います。車庫で意見交換しませんか。

6月もイベント満載！例えば…

特別企画 「海洋資源・環境の保全とブルーシーフード」

【講演者】セイヤーズフォーグー日本支部理事長 井橋美奈子

日時	6 / 1 (金) 13:00～15:00	言語	英語（日本語での質問等も可能）
対象	どなたでも [先着20名]	申込時件名	「BSF 調査の申込」
場所	京都大学総合研究 5 号館 (吉田本部構内) 2F 大講義室		
概要	京都大学でも船長カテゴリーに採用して活動中。その活動内容について学ぶことができます。※京都大学大学院地球環境学の講義（環境マネジメントセミナー）の一環でもありますが、特別に聴講していただけます。		



井橋 美奈子 さん

エコ〜ると京大2018 初夏の陣 6月編

各イベント共通申込先アドレスはリーフレット下参照!

毎年、全員参加型の環境記憶型・サステナブルキャンパスの構築を目指して行うキャンペーン「初夏の陣」。5月のルネでのオープンラボ等に引き続き、6月はSDGsに関連したイベントを行います!



←6月末まで、持活プレ調査実施中!

参加していただいた方にはもちろんおすめの自習室マップをプレゼント!
さらに抽選でお米やUSBも当たる!



特別講演・交流会

「持続可能性への挑戦」 6月29日(金) @北部食堂2階



■第1部 (16:30~18:00)

学問はどう生きるのか〜滋賀県発! 科学研究と環境政策を繋ぐ
長く、環境研究・政策を牽引し、「滋賀県発! 持続可能性への挑戦」の著者でもある初代地球環境学舎長の内藤正明先生と前滋賀県知事・喜田由紀さんをお招きし、時を経るにつれて変化する「環境問題」に対して、大学・研究機関で培った学問を自治体に広く適用される政策に活かす術をご講演頂きます。学生によるトークセッションもあります!



■第2部 (18:15~20:30・食卓つき)

京大生はどう生きるのか〜京大発! SDGsで企業と学生を繋ぐ
企業や自治体にとどまらず多様な社会の場で活躍する「先輩」にも加わっていただき、様々な生き方/働き方を牽引する方々と、学生との交流の場を演出します。

参加企業や団体の詳細はこちらから! 参加方法: 事前メール申込(件名「6月29日特別講演・交流会の申込」)▶



あなたも国際社会の一員に!

模擬国連 6月28日(木) 16:30~20:30 [食卓つき]

場所	京都大学本部構内 工学部物理系校舎北棟 東奥の会議室
内容	2人1組になって「今のライフスタイルを維持・向上できるのか?」について議論します。(※観覧料無料) All Englishで自分の英語・コミュニケーション・発想力を鍛えましょう!
参加方法	事前メール申込 (件名「模擬国連の申込」)

自給率について考えよう!
日本のご飯を味わう会

模擬国連の作戦タイム中に提供する食事もこだわりの逸品! 自給率についてこだわった食事をとりながら、食料自給率について考え、普段の食卓との違いやライフスタイルも、改めて考えてみてください。



主催: エコ〜ると京大 2018 実行委員会(事務局: 京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター)
メンバー: 京都大学環境安全保健機構、京都大学産学協、京都大学の環境・サステナビリティを考える100人会議、京都大学地球環境学舎環境教育推進分科、京都市ホストファミリー協会(KAHF)、Conserv' Session、日本環境保護国際交流会(J.E.E)、布産工学、京都着物企画、(一社) びっくろエコ発着所
学生コメンター: 安部悠太、小谷和也、土村聡、常光良行、Katalin Kuntner, Ting Li, Isaac Omond、真前新、幸田豊斗、上田知弥、久保文乃、西澤本、藤田和利、奥野真木保、後島友里、西本早希
支援・協力者: 京都大学地球環境学舎、京都大学大学院総合生命学専攻、京都大学生協、一般社団法人セイフーズフォーゼーション日本支部、(株) エフピコ、(株) 関広、太平洋セメント(株)、(株) ハチオウ、ヒューリック(株)、日か環境系企業・団体・自治体等



エコ〜ると京大事務局: 京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター
TEL 075-753-7703 FAX 075-753-7710

【各イベント共通申し込み先】E-mail: ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

▲ こちらに件名を「イベントタイトル」の申込」とし、本文に氏名・所属・学年(教職員の方はその旨)を明記してください。

最新情報は
こちら



フェアトレードコーヒーから 貧困・教育を考える



日時	6月7日(木) 18:20~19:50
場所	農学部総合館W422
講師	辻村英之先生(京都大学農学研究科 教授) 須藤祥吾さん(アイセック 京都大学委員会)
持ち物	マグカップ (コップ貸出は10円)
参加方法	事前メール申込 (件名「コーヒーから」)

辻村先生が研究のかたわら実践している、タンザニア・キリマンジャロのルカニ村におけるフェアトレードコーヒーの役割に関する講演です。このコーヒーは現在カンフォーラで販売中。この講演のときに飲むことが出来るので、Myマグカップを持参してご参加ください。フェアトレードを知って、貧困や教育に関して考えてみませんか? また、講演の際、ウガンダでインターンを行ったアイセック 京都大学委員会の須藤さんからも話題提供します。海外インターンに興味のある方も是非!



映画 『セプテンバー 11』



日時	6月21日(木) 18:30~21:00
場所	京都大学本部キャンパス 物理系校舎 東奥の会議室
参加方法	事前メール申込 (件名「セプテンバー 11」)
参加費	無料

SDGs目標16にちなみ、岡真理先生の選んだ映画を見て平和と公正について考える会で、好きなドリンク片手にゆったりみましょう!



映画紹介: 世界各国を代表する11人の映画監督が「9・11」をテーマに「11分9秒01フレーム」という共通の条件の下で、各国の文化や立場を背景にそれぞれの9月11を描く。

講師: 岡真理先生(京都大学大学院人院・環境学研究所)

健康デー第2弾



初夏の陣5月にあった健康デーが帰ってくる!
今回はもっとじっくりとヨガ・太極拳をしてみませんか?

エコ回向企画 2018 「浴衣着付け教室」京都着物企画



日時	6月12日(火)・19日(火) 女性 6月14日(木) 男性 いづれも18:15~19:00
場所	京都大学本部構内物理系校舎 北館7階706・707号室
参加費	ご自身の浴衣ご持参の場合無料 (お持ちでない場合、クリーニング代として500円)
参加方法	事前メール申込 (件名「浴衣着付け」とし、希望の月日をお書きください)

日本独特の目を見えるような美しさを決して失うことがない、それにもかかわらず簡単に眠ってしまっている着物たち…。この夏こそ、まずは浴衣から着られるようになりませんか?
*昨年度からエコ〜ると京大では、「京都着物企画」とコラボして、着物の持ち主から欲しい人の手へと渡し、そうした人と人との繋がりを通じて着物の魅力に再び光を当てるKistoryを展開しています! 今年も着物・参加募集集中!



Conserv' Session 映画 『Seed -The untold story』



日時	6月23日(土) 15:00~17:30
場所	京大北部キャンパス理学部 セミナーハウス
申込	不要

映画紹介: 前世紀には種子品種の94%が絶滅し、バイオテック企業が種子の大半を支配している。それに対抗し12000年に及ぶ食物の遺産を保護する糧食管理者を追跡した映画。



京町屋ワインサロンで宇宙の話

日時	6月8日(金) 19:30~
場所	京都・西陣のワインサロン yu-an
参加費	一般 2000円、学生 1000円 (ドリンク1杯と食事つき)

京都市立芸術大学美術学部の磯部洋明先生と宇宙についての与太話をします。



他イベントも多数あります!

第31回京都大学地球環境フォーラム(主催: 京都大学地球環境学舎) 「ムラのつながり・ムラの未来」

日時	6月2日(土) 13:30~16:15
場所	京都大学北部構内 理学部セミナーハウス
参加費	無料

高齢化が進むムラが増える中で、その持続可能性の維持に重要となるのがムラをとりまく「つながり」です。農村計画学、社会ネットワーク科学、社会心理学の3つの観点からムラのつながりが「今」「ど未来」を考えます。申込はこちらから直接お願いします! (先着100名)
<https://www.2ges.kyoto-u.ac.jp/form/geforum31/>

ようこそ! エネルギー・環境の研究室へ

日時	6月9日(土) 10:00~13:00
場所	時計台記念館国際交流ホール及び研究室
参加費	無料(昼食付)
対象	大学学部生(大学院生も可)

京都大学大学院エネルギー科学研究科、エネルギー社会・環境科学専攻が行うオープンラボ。エネルギー・環境研究に関する8つのテーマから3つを選んで見学します。13時から入試説明会もあります! 申込はこちらに直接メールをお願いします! (締め切り6月4日)
syakal_nyushi@energy.kyoto-u.ac.jp

京大の先生と考える

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

エコへると京大メンバーが、各自が担当したSDGsの目標をテーマにして、京大の先生にインタビューを行いました。京大の先生がどのようにSDGsを考えておられるのか、SDGsについて本気で考えあわせたいという思いが伝わりました。

2015年に国連が採択した「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」は、17の目標と169のターゲットからなり、一人一人がそれぞれの役割を担うための行動指針です。

1 貧困率半減では問題解決にならない

柴田 悠 准教授
人間・環境学研究所

日本の子どもにとって、貧困の実質的問題は、貧困から発生しやすい虐待や機会不平等であるため、貧困半減という数字ではなく、実質的な問題の解決を目標にすべきである。

(西本)

2 社会と生態系の回復力から考える

梅津 千恵子 教授
農学研究所

環境変動に対し脆弱な半乾燥熱帯地域の農村。ショックを受けた際の社会と生態系の回復過程を明らかにし、高い回復力を持つ社会の在り方を探ることで、持続可能な生産・消費を目指す。

(田中)

3 Beyond Biosciences for Prevention

木原 正博 教授
医学研究所

Application of integrated and interdisciplinary public health approach for prevention (social epidemiology) leads to effective prevention for communicable and non-communicable diseases. New research paradigm should also include social entrepreneurship and cyber space prevention. (Omondi)

4 最も身近で最も答えの見えない問い

南部 広孝 教授
教育学研究所

一口に「質の高い教育」といっても、価値観や文化ごとに千差万別。数値で測れない要素もたくさんある。言うは易し、考えるは難し。僕にも身近なこの問題をしっかりと考えよう！

(山口)

5 世界を越える語りとは別の語り

岡 真理 教授
人間・環境学研究所

文学を以て、世界を越える語りとは別の語り、をあらわす。たとえば、フェミニズムを語る時、家父長制のみを問題にできるのは限られた者の特権だという意識が欠けてはいないだろうか。

(西澤)

6 これからは水もリサイクル

田中 宏明 教授
流域圏総合環境研究センター

上水道の供給に必ず付随するのが排水をどう処理するかであり、求められる水質の基準に迫り再生水を活用することで、コスト・エネルギーを節約しつつ水資源を確保することができる。

(上田)

7 グリーンエネルギーを無駄なく使うための技術

土井 俊哉 教授
エネルギー科学研究所

節約志向になるのではなく、知恵を絞って根本から環境問題を解決することが重要。CO₂ゼロの電気使用の実現を目指して、電気エネルギーを無駄なく使う超伝導技術等を研究する。

(日井)

8 真の経済成長は伸びでなくバランス

水野 広祐 教授
東南アジア地域研究研究所

途上国が「資源輸出」に、先進国が「加工貿易」に特化したのでは社会は持続しない。国や産業の特性をなくし、全ての国や産業がバランスを取り合えるような、新しい経済システムの構築が必要だ。

(清田)

9 SustainではなくChangeをめざして

Easan SIVANIAH 教授
物質・細胞統合システム拠点 (CiCeMS)

素晴らしい物質も、安価で使いやすいとすれば、それはただの自己満足だ。多孔性物質をロボで生み出し、実用レベルで生産するまでの継続的研究で、社会の変革を目指す。

(江城)

10 ひとの多様性が豊かさを生む社会

安里 和晃 准教授
文学研究所

人口減少が進む日本では、均質性ではなく女性や移民など多様性が豊かさを生む社会システムを構築すべきだが、特に移民の統合が遅れている。不読書、日本語力、異文化適応など、課題が山積み。

(久保)

11 災害から見えるまちの姿

多々納 裕一 教授
防災研究所

まちに住む人々の防災意識を高め、災害時のリスクマネジメントについて考えるには、被災地域の現状や取り組みを实地で体感し今後に活かして行くことが重要である。

(浅光)

12 時代感覚をもってプラスチック問題を

酒井 伸一 教授
環境科学センター

海へのプラスチック流入が世界的な問題となっており、さらに真摯に扱われるようになったプラスチック問題。ほんの一世紀にも満たない問題とどう捉え、今の我々の生活をどう考えるのが重要だ。

(青)

13 総合的な広い視野で正しい対策を

宇佐美 誠 教授
地球環境学講座

国家間には気候変動の影響や対策の程度に差があり、整備の進んでいない国への優先的な政策が必要である。気候変動を含む環境問題の解決にはSDGs17項目それぞれを関連付ける視点が重要だ。

(後藤)

14 生活者と環境問題との接点を探る

北野 慎一 准教授
農学研究所

天然の魚介類を「自然」と考える日本の食文化や、環境保全への寄付が浸透していないことが、問題解決の壁となっている。情報提供に加え、海洋資源問題と身近に感じられる経験が効果的だ。

(松倉)

15 フィールドミュージアムで現地住民の意識改革

幸島 司郎 教授
野生動物研究センター

アマゾンの生態系を守るには、お金持ち向けのエコツーリズムではなく、現地住民こそが主体となって、その価値を学び、自らの周りの環境を守り伝えていく仕組みが必要だ。

(奥野)

16 司法は民主政治の生命線

玉田 芳史 教授
アジア・アフリカ地域研究研究所

法の支配や司法権の独立は、民主政治にとって大切な。しかし世界には、その大切さを承知の上で、悪用する国もある。現場で現実を直視・実感することが欠かせない。

(横井)

17 で、結局SDGsって誰の問題だったっけ？

宇野 公樹 准教授
宇野総合教育研究推進センター

SDGsのような大きな目標を御座に掲げることにはどういった意味があるのか？SDGsは誰が責任をもつものなのか？国連？政府？企業？大学？それともどこにも必要のない？真に問い直そう！

(安藤)

参加者急募！

祇園祭創始1150年記念プロジェクト 京都府×エコへと京大

こんちきジーズ

～祇園祭から学ぶ持続可能性。SDGsの先へ～

「こんちきちゃん」という祇園囃子で有名な祇園祭は、「祇園本縁起記」に869（貞観11）年に始まったと記載されており、2019年はそれから創始1150年に当たります。祇園祭は千年にわたり、時代に合わせた変化を伴いながらも全国・全世界の平和や安寧を祈り災害への鎮魂や自然への畏敬の念を込めて続けられてきました。祇園祭の理念を再認識し、その価値を広く発信するとともに、祇園祭から学んだことを基に持続可能性・SDGsについて考え、これからの千年に向けた暮らしや心のあり方について議論し、SDGsをアップデートすることを目指します。

そこで、**大学生・院生のプロジェクトメンバーを募集します！**
プロジェクトでは、テーマごとに大学生・院生と企業社員がグループを構成し、祇園祭についての学習・フィールド調査などを行います。また、持続可能性・SDGsについても様々な視点から学びます。それらを基に、これからの千年も見据えて持続可能性について議論します。

「祇園祭についてディープに楽しみたい！」
「持続可能性・SDGsを本質的に考えたい！」
「他大学の学生や社会人と一緒に取り組みたい！」
そんな意欲的なみなさんの参加をお待ちしております。
プロジェクト詳細・募集要項はウェブサイトから確認してください！

募集開始日：4月30日(火) <http://eco.kyoto-u.ac.jp/konchikis>

特設サイトはこちら



山鉦巡行



放下鉦鉦連

くじ取り式

SDGs（持活）プロジェクト

SDGsは近年、さまざまな企業がSDGsの考え方を事業に取り入れ、日経リサーチの調査で京都市が「SDGs先進度」の総合評価で全国首位の自治体選ばれたり、上のインタビューのように大学の先生も考えていたり、産官学問わず大変注目されています。そんな持続可能性・SDGsについて考えるために、エコへと京大では2年前から、SDGsを考える「持活（じかつ）プロジェクト」を開始しています。このプロジェクトは、多くの教職員や企業・団体と協力しながら、この2年間でますます活発になってきました。今年度はさらに規模が拡大し、特に大きなイベントや活動が予定されているのでご注目ください！



小学校でSDGsに関する授業も！



現地でフィールドワークも！



みんなで議論 & 交流のための合宿も！

ここに掲載されているのは17人の先生に行ったインタビューのごく一部。

全容が気になる方はこのQRコードにアクセス！



インタビュー実施メンバー

- 安藤 悠太 (工・D2) 常光 俊行 (地球環境・M2)
- Isaac OMONDI (地球環境・M2) 貴 新軒 (地球環境・M1)
- 高田 映 (農・M1) 谷 啓太 (法・4) 山口 真直 (農・4)
- 上田 知弥 (工・3) 久保 文乃 (農・3) 西澤 幸 (総人・3)
- 江城 尊敏 (工・2) 奥野 真木保 (農・2)
- 後藤 友聖 (農・2) 白井 亜美 (総人・2)
- 田中 千尋 (農・2) 西本 早希 (農・2) 横井 晴紀 (総人・2)



SDGs Kyoto Times

チャンネル登録者数 162人

https://www.youtube.com/channel/UClgNiTfcQw1lZO8R0Z7_dXg/videos

今日も明日もSDGs!



3 すべての人に
健康と福祉を



30:56

【今日も明日もSDGs!】8日
目・ゴール3・出演：JT, 御...
42 回視聴・1 日前

今日も明日もSDGs!



5 ジェンダー平等を
実現しよう



33:41

【今日も明日もSDGs!】7日
目・ゴール5・出演：京都市...
89 回視聴・2 日前

今日も明日もSDGs!



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



32:32

【今日も明日もSDGs!】6日
目・ゴール7・出演：京都大...
110 回視聴・3 日前

今日も明日もSDGs!



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



34:41

【今日も明日もSDGs!】5日
目・ゴール9・出演：安田産...
175 回視聴・4 日前

今日も明日もSDGs!



11 住み続けられる
まちづくりを



31:22

【今日も明日もSDGs!】4日
目・ゴール11・出演：株式...
117 回視聴・5 日前

今日も明日もSDGs!



13 気候変動に
具体的な対策を



31:45

【今日も明日もSDGs!】3日
目・ゴール13・出演：株式...
183 回視聴・1 週間前

今日も明日もSDGs!



15 陸の豊かさも
守ろう



34:25

【今日も明日もSDGs!】2日
目・ゴール15・出演：アク...
253 回視聴・1 週間前

今日も明日もSDGs!



17 パートナシップで
目標を達成しよう



32:10

【今日も明日もSDGs!】1日
目・ゴール17・出演：サス...
301 回視聴・1 週間前

初等・中等教育での展開例

- 安朱小学校
- 京都京北小中学校
- 上高野小学校
- 京都丹波スマート環境学習
- 梅小路小学校
- 京都大原学院
- 鉄道博物館
- 修学旅行生 ほか

安朱小学校での取り組み開始

- ①ミニレクチャー
- ②SDGsノートをつけてみよう！



課題 1 に、9月末までの課題を記入。課題 2 は次回・・・

『普段の生活の中で、実践したこと、新たに知ったことを書く』

名前と今日の日付を書こう！

えすでいーじーず
SDGsノート

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2016年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発目標」です

ノート記載にあたっての注意点

1. 何かを書いたときは、必ず日付も書いてください。新聞の切り抜きを貼り付けたときや、誰かから話を聞いたときなども、日付を書いておいてください。
(例) 9/4 今日から、食べ残しゼロを始めました。9/5 早くも残してしまいました・・・
2. 目標の順番に記載していく必要はありません。やりやすい行動からクリアしていったり、難しい行動から挑戦していったり、一通り行動してみたり、自分のスタイルで取り組んでみてください。
3. どうしても解決のための行動ができないものについては、その目標について調べてみたり、考えてみたりした内容を書いても良いです。
4. 行動してみて疑問に思ったことなども、メモしておきましょう。
5. 正解は1つではありません。他の人が考えないような、ユニークな行動も考えてみましょう！

課題 1

課題 2

お名前： _____ 、 ノートを書き始めた年月日： _____

関係する新聞の切り抜きをはったり、調べたことを書いたり、自由に使いましょう。



目標1 貧困をなくすこと

世界中の、あらゆる形の貧困を終わらせる

※あらゆる形の貧困とは、お金がないだけでなく、教育や仕事や食料、水、病院、住むところなどの必要な物やサービスがない、あるいは受けられないことや、自分の意見を言えないなど、自分のもっている本当の力を十分に生かせないことも含まれます。

目標1を達成するために、世界の国々が合意したこと

- ★すべての人が、失業（仕事を失うこと）のような状態から守られ、医者による診察など、必要なサービスを受けられるようにします。これは「社会的保護」と呼ばれ、特に最も貧しく、弱い立場にある人たちを守り、支えるための仕組みです。
- ★貧しい人が、他の人と同じように、必要なサービスを受けられ、仕事や土地を得られ、新しい技術を使ったり、会社を作ったりすることが出来るようにするための政策に、お金や人材などを使います。
- ★災害など洪水や干ばつ（雨が降らないなどの理由で、土が乾きすぎてしまい、農作物が育たなくなってしまうこと）といった気候に関する災害やその他の経済や社会、環境の突然の変化などから、貧しい人が受ける被害や影響を減らし、災害から立ち直る力を高めます。

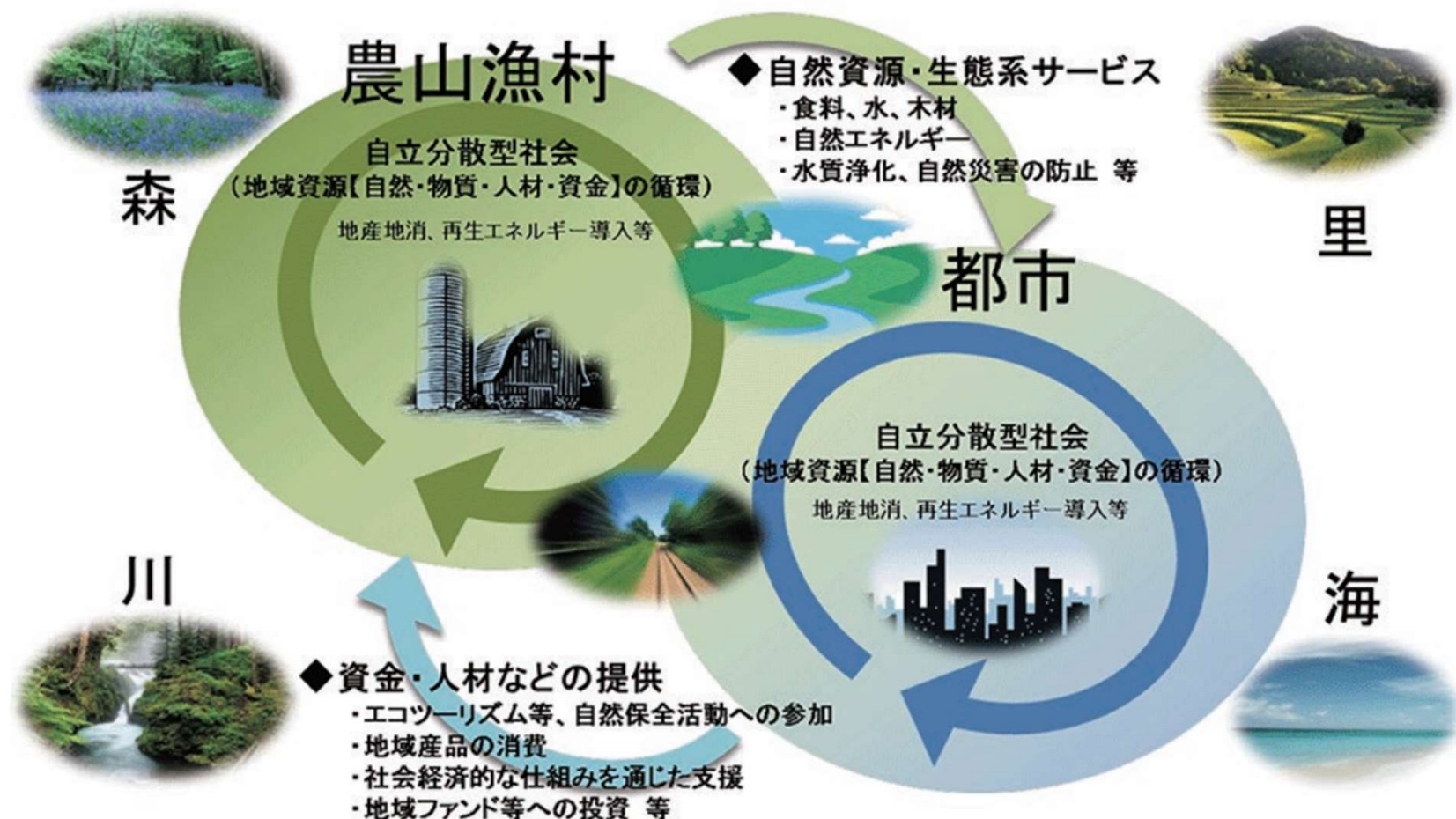
京都市立安朱小学校 SDGsで地域の未来を考えよう！



SDGs教育を展開してきた感想

- 「SDGs≡社会課題の体系的な整理」は、とても優れた視点を提供してくれる
- SDGsは、世界共通語になる
- SDGsは、特に若い世代に、世界的・社会的センスを与えてくれる
- SDGsは、誰一人取り残さず、社会課題に取り組むチャンスを与えてくれる

中山間地域と SDGs・持続可能性 (ローカルSDGs⇔地域循環共生圏)



京都・中山間地域（京北）のSDGs実装

- 1300年の文化都市としての歴史を持つ京都市は、持続可能性の面でも、国内外から注目される。
- しかし、京都市の中山間地域（京北地域）に目を向けると、**深刻な人口減少・超高齢化・産業衰退に直面**している。
- 京北地区は、平安京造都の木材を供給した伝承をもち、都心部を支える重要な里山である。今、**新たな里山と都市との関係を構築し、京北地域を維持しなければ、次の千年の京都の在り方が危ぶまれる**可能性もある。
- そこで、徹底して**地域及び将来世代に寄り添いつつ、幅広い「教育」を核に、産学公連携**で持続可能な地域モデルの構築を目指す。
- **京都で実現しモデルを示さねば**ならない。

京北は北山杉の産地として有名



京北未来かがやきビジョン
(2015年策定)

既存目標：5年で150世帯増

⇒現状：**4年で80世帯減**



新目標（仮）：5年で
小中学校の生徒倍増 他
(強い関与人口の増加他)

京北での活動（2020年度）

地元の作業・企画への参加



京都京北小中学校におけるSDGs教育（9月～）



SDGsお茶会（7/16）



サイエンスアゴラ2020での里山中
継



京都京北未来かがやきビジョ
環境省シンポ（11/10）ン推進会議WS（10月～）



日本生命財団支援による研究開始（10/9）

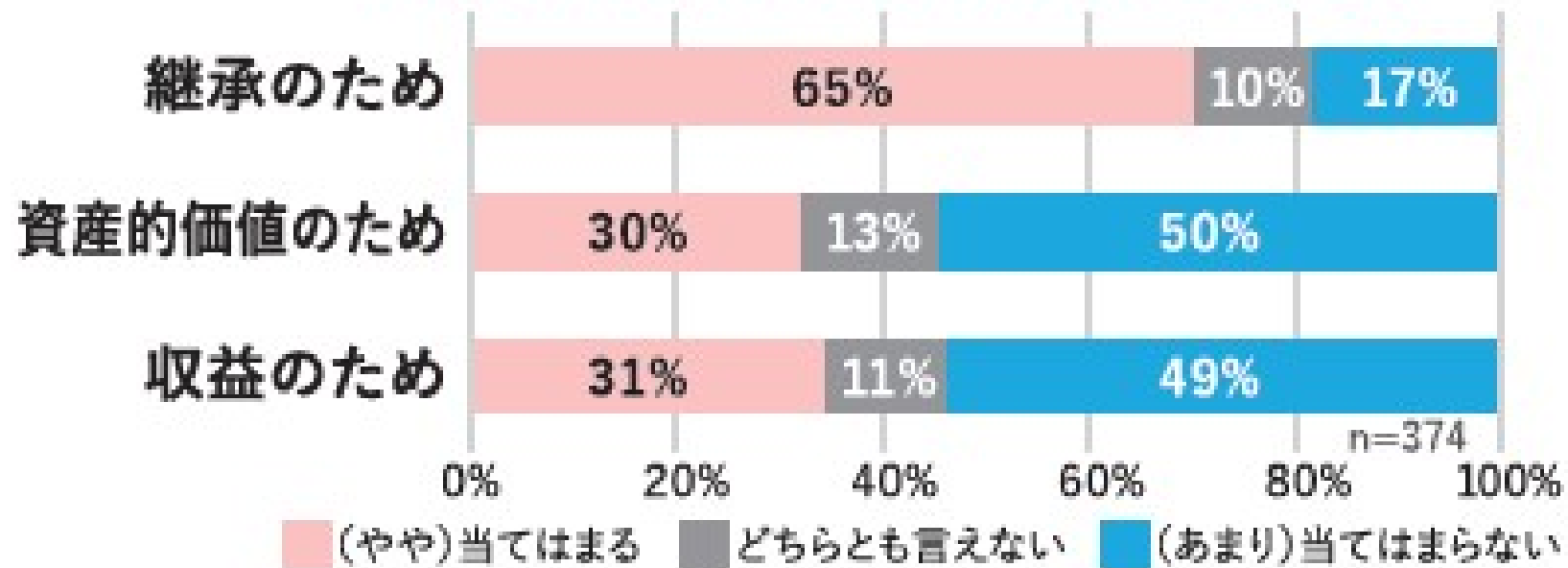


京北地域の全世帯を対象とした アンケート調査の実施

- 森林に関する意識・行動を中心に、全世帯（2,029）を対象に実施し、374件回収（武田裕希子さん修論）
- 結果の例：

ゆれる地域の価値観

図1 森林を所有している目的は？



→ 経済価値を認める人は約3割で、ほとんどが継承のため所有

京都京北未来かがやきビジョン推進会議WS



第1回

2020.10.09



京北の今と、
未来についての
キーワード
抽出

第2回

2020.11.12

4テーマで未来に
ついて議論

- ◆創造的なつながり
& 場づくり
- ◆働き方
- ◆子育て
- ◆ライフ
スタイル

第3回

2020.12.15

4テーマについて
未来の実現に向け
てスタートを切るた
めの議論

→**農林業**、**ジビエ**、
空家対策、移住、
教育などについ
て様々な策

第4回

2021.3.17

京都京北小中学校における SDGs・環境教育実施支援

- ・8年生（中2）ふるさと未来科・総合学習の時間
- ・2021年2月19日に、地域の方々等に向けて発表＆交流

第一部

教育を通じた地域の団結

生徒からの発表：生徒たちはSDGsについて学び、それぞれの興味・関心や自分らしさを踏まえて、地域の課題解決や魅力発信に繋がるようなイベントを企画しました。それについてポスターを使って発表し、地域の方々や専門家から、アドバイスや情報をもらいました。

第一部 生徒のイベント提案内容

- 北山杉でおもちゃを作ろう！ ●Let's show your WOOD WORKING ●オシャレな天体観測～まったり・ほっこり～
- 京eスポーツ ●京北を感じよう～Moegiのひととき～ ●京北フェスタ ●ジップラインで行く!!In 栗尾峠
- 自転車、バイクで自然を満喫しよう！ ●木工作品フリーマーケット ●北山杉プロジェクト～かがやけ北山杉～
- 京北のHotもっと ●京北満喫BBQ&ゆるゆるハイキング ●野菜とってBBQ ●京北スタンプラリー



第二部

共創ワークショップ：世代や専門分野を超えて、持続可能な京北地域の未来のために、生徒×地域の皆様×京都超SDGsコンソーシアム関係者による共創ワークショップを開催しました。充実したプログラムで、生徒たちも積極的に体験している様子が伺えました。

第二部 地元の専門家らから提供された共創ワークショップ

- 真鍮磨きで鏡づくり ●わらで鍋敷きづくり ●マイ箸づくり ●みんなで育てる段ボールコンポスト
- 傘のアップサイクル ●めんえきLab.～がん治療最前線～ ●京都一周トレイル京北コース ●動画発信のススメ
- 着物の帯の結び方教室 ●国語の力が勝手にのびる速読体験 ●外国語SDGs交流会



主に京都市京北地域における 今後の取組（実践）に向けて

（京都超SDGsコンソーシアムが中心の取組）

- 地域住民や関係者との事業展開に向けた関係性構築等の継続：活動の拠点整備等を含む
- 京都京北小中学校におけるSDGs・環境教育の発展：北桑田高校・京都大学・全国リーダーとの連携、地域循環共生圏に関する実践的学び
- 地域循環共生圏構築に向けた取組へ
 - 食品ロス削減キャンペーン
 - 食品ごみ循環システム構築（FS）
 - 1次産業（農林漁業）や「新たな暮らし方」「重要なプレイヤー」との連携モデル構築（FS）

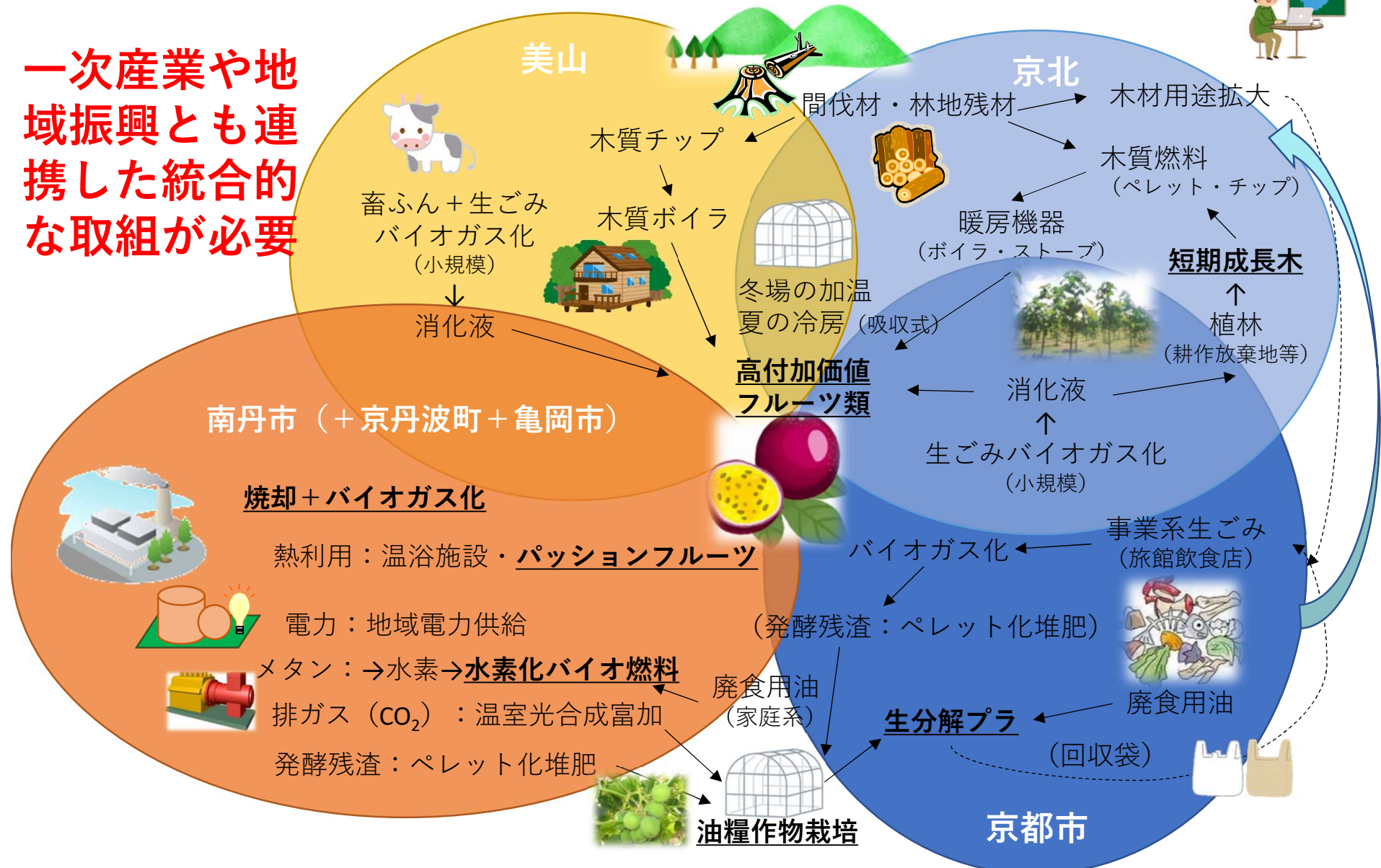
→ローカルSDGsモデルとしての10次産業化=1：原料生産
+2：加工+3：流通・販売+4：循環・教育・共生

地域循環共生圏イメージ（例）

市街地・中山間地域の連携を促進する新インフラ（IoT、テレワーク、多様な労働・生活形態）



一次産業や地域振興とも連携した統合的な取組が必要



ガラスびんの未来

ローカルSDGsモデルとしての10次産業化

= 1 : 原料生産 + 2 : 加工 + 3 : 流通・販売

+ 4 : 循環・教育・共生

にも、最も親和性が高いのでは？

+ 全国ネットワーク化

